

# 3月議会がはじまりました

3月25日から新年度の予算を審議する3月議会が始まりました。一般質問は11人が提出し、4、5、8日に行われます。

国民健康保険税や介護保険料を値上げする条例改定案や税や保険料などの滞納回収を厳しくする債権回収管理条例案などは、予算審査と同一に審査されますので、9、10、11、15に特別委員会が開催されます。市民生活に大きな影響があるので、ぜひ傍聴にお出かけ下さい。

## 井之川博幸議員の一般質問 8日午後から

### ◎生涯学習教育及び社会教育の推進について

ア、各地区公民館のコミュニティセンターへの移行について

①公民館を廃止することについて沼田市教育行政方針の基本方針である生涯教育の振興と社会教育の推進に対する影響について

②今回の移行に向けて、公立社会教育施設を地方公共団体の長が所管するという特例を認めている平成30年12月の中央審議会の答申の内容は、なぜ生かされなかったのか。

③教育委員会としては、法に定められている「社会教育を推進していく地方公共団体の任務」を果たすため、移行後も大いに活用していく必要があるのではないかと。また、移行後についても教育委員会として生涯学習教育や社会教育の推進のために運営にかかわっていく検討は行っているのか

イ、中央公民館の除却に伴う代替施設の状況について

- ①利用団体の代替施設への要望にはどの程度対応できているのか
- ②代替施設の設備や料金設定に納得している利用団体数について
- ③残されている要望等への今後の対応について

### ◎中小の企業・事業者の振興について

ア、コロナ禍で厳しい経営状況にある市内企業・事業者への支援



井之川博幸市議

# 中央公民館新施設を求める請願を提出

## 沼田市文化協会と学術協会

沼田市文化協会(金井竹徳会長)と沼田市学術協会(角田実会長)は、2月16日、野村洋一市議会議員長に「『沼田市中央公民館・除却』に伴う新施設の建設を求める請願書」を提出しました。

この請願は、3月議会に提案され、3月16日に開催される総務文教常任委員会で審査される予定です。12月議会での「中央公民館の存続を求める請願」には井之川博幸議員1人しか紹介議員にはありませんでしたが、今回の請願には井之川博幸議員外3人が紹介議員となっています。



3月いっぱいまで廃止される中央公民館

▼ について

- ①コロナ禍における厳しい状況を打開する方策を打ち立てるために、中小企業振興条例の審議会に諮問を行わなかったのか
- ②飲食店以外の企業・事業者への支援について
- ③労働者・勤労者への支援についてはどのような対応がとられているのか



イ、中小企業振興基本条例について

- ①策定中とされている中小企業振興基本条例の作業状況について、また、新しい時代や状況をどのように反映しているのか。さらに完成時期について

2021年2月28日	No.1007
<b>いのさんニュース</b>	
発行所沼田市下久屋町983	☎23-1519
井之川博幸議員活動地域版部内資料	